

科目コード	N413
授業科目名	公衆衛生看護活動展開論Ⅳ
授業科目名（英文）	Development of Public Health Nursing Activity Ⅳ
講義室等	1103
学科	看護学科
対象学年	4年
開講学期	後学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-4
該当コンピテンス	◎看CP-7、○看CP-6、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	中谷 淳子
授業の概要	これまで学んだ学習、特に保健学系科目および保健師実習（産業看護学実習、看護学統合実習（産業・地域看護学領域）、公衆衛生看護学実習）での学びを統合し、ケースを用いて産業看護活動の展開を疑似的に体験する。学習にあたっては、個人学習、グループ討議、全体討議を行い、学生間での学び合い展開を深める。その上で、個人・家族・集団・組織・地域に働きかける保健師活動の特徴や役割を理解し言語化する。また、産業看護職としてのキャリア形成について考え、今後の自己の学習課題を明確にする。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 提示したケースにおける産業看護活動の展開を記述することができる。 2. グループ討議、全体討議において自己の考えを論理的に述べることができる。 3. グループ討議、全体討議において他者の意見を取り入れ自己の考えを発展させることができる。 4. 個人・集団・組織に働きかける産業看護活動の特徴や役割を理解し言語化することができる。 5. 看護職としての今後の学習課題を明確にすることができる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	学習への取り組み姿勢（30%）、提出資料（30%）、プレゼンテーション（30%）、ディスカッションへの参加姿勢（10%）で60点以上を合格とする。
教科書	産業看護学、公衆衛生看護学関連科目で使用したすべての教科書および資料
参考書	授業中に適宜提示する
その他	保健師国家試験受験に必要な科目

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.1	水	Ⅲ	授業ガイダンス、グループワーク	講義	中谷 淳子		
				予習 保健師実習の振り返り/ケースワーク		新任助教		
				復習 課題学習				
2	R7.10.1	水	Ⅳ	全体討議	全体討議	中谷 淳子		
				予習 ケースワーク		新任助教		
				復習 課題学習				
3	R7.10.8	水	Ⅲ	グループワーク	グループワーク	中谷 淳子		
				予習 ケースワーク		新任助教		
				復習 課題学習				
4	R7.10.8	水	Ⅳ	全体討議	全体討議	中谷 淳子		
				予習 ケースワーク		新任助教		
				復習 課題学習				
5	R7.10.15	水	Ⅲ	ケースの振り返り/産業保健活動の展開と看護職の役割	全体討議	中谷 淳子		
				予習 ケースワークからの学びの整理		新任助教		
				復習 課題学習				
6	R7.10.15	水	Ⅳ	産業看護職のキャリア形成について	講義	中谷 淳子		
				予習 事前課題あり		新任助教		
				復習 課題学習				
7	R7.10.22	水	Ⅲ	産業保健活動における多職種との連携	全体討議	中谷 淳子		
				予習 事前課題あり		新任助教		
				復習 課題学習				
8	R7.10.22	水	Ⅳ	産業保健活動における多職種との連携	全体討議	中谷 淳子		
				予習 事前課題あり		新任助教		
				復習 課題学習				